



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

モデル校 島田第二小

県内の大学・企業が日本で初めて共同開発した米ペーストの給食用パンが19日、モデル校の島田市立第二小にお目見えした。モデル校導入は伊豆市に続いて2例目。児童からは「もちもちしておいしい」と好評。県の担当者は「来年度以降、県内の全小中学校で食べられるようにしたい」と手応えを話した。

この日出されたのは、栄養教諭の久保田由美子さんは「米ペーストのパンは和食にも洋食にも合いそう。子どもたちに地産地消を知ってもらうためにもいいアピールになるのでは」と期待した。

今後、小山町にも試

米ペーストパン 学校給食に導入

米ペーストのパンをおいしそうにほおぼる児童
＝島田市立第二小

「もちもちおいしい」

導入する。県茶業農産課の担当者は「各モデル校からアンケートを取った上で製品仕様を決定し、全県へのできるだけ早い普及を目指す」と話した。

米を同量程度の水に長く浸してからすりつぶしてペースト状にした米ペーストは、県立大の貝沼やす子名誉教授が2008年に開発した。米粉より安価で加工用途が広いなどの特徴があるという。



2013年2月20日朝刊 中部版

③ 「^{ちさんちしょう}地産地消」の意味を調べましょう。

年 組 名前

(小学校中学年以上 社会、総合)